



# 第1回 新人助産師研修

於：山口県看護研修会館

令和3年7月10日（土）新人助産師研修会開講式と第1回新人研修会が開催されました。今年度も公開講座を中止し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図り研修会を開催します。当日は新人助産師15名と助産師職能委員6名の参加でした。



## 新生児のフィジカルアセスメント

講師 小児科医 松隈知恵医師（山口大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター）



午前の松隈医師の講義では、新生児の様々な疾患について症状・原因治療等の説明があり、又新生児の特殊性をふまえた全身観察についての講義がありました。最後に山口大学医学部附属病院 周産期母子医療センターの紹介ビデオを視聴し、新生児医療現場で働くスタッフの方々の熱い思いが伝わってきました。



## ハイリスク新生児を持つ家族へのケア

講師 三木砂織 新生児集中ケア認定看護師  
（山口大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター）

午後からの講義では、まずNICUに入院される母親の心理過程について説明がありました。さりげないサポートで子供を支え、家族を支え関係性を支えるケアが大切であるとの事でした。

臨床での様々な体験を交えた講義で大変興味深い内容でした。



講義終了後、それぞれ向かい合って自己紹介をしました。助産師を目指した動機や、今後の目標、仲間作りへの思いなど語りました。これから山口県で働く新人助産師として仲間同士、共に学び、共に高め合い県内の周産期医療を支えていってほしいと思います。

助産師職能委員会では、今年度も全6回の新人助産師研修を予定しています。継続教育、臨床助産実践能力向上目的のため、また同期の助産師間での情報交換やネットワーク構築の場として支援を行います。

今後ともよろしくお願ひいたします。



（山口県看護協会 助産師職能委員会）